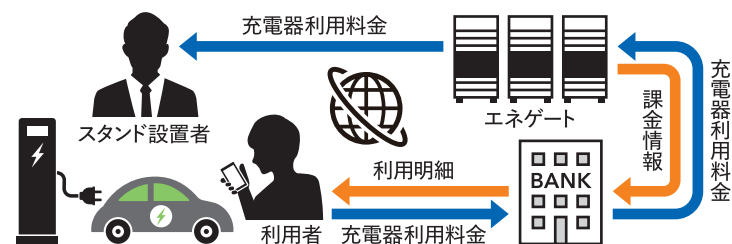


ネットワークモデル(KCC-NE-05)

Network model

課金管理の簡略化

- 充電器の利用時間に応じて自動的に料金計算
- ネットワークで利用履歴や機器状況を管理
- 時間帯や電力使用量に応じた料金を設定可能



利用者の利便性向上

- 専用アプリインストールでいつでも入会可能
- 入会費・年会費不要
- 専用アプリで所在地付近の充電器を検索可能



機能	EMS	プライベート	ネットワーク
総電力制御	○	○	○
利用者認証	○	○	○
液晶表示パネル	○	○	○
特定計量対応	○	○	○
充電履歴管理	○	○	○
満充電判定機能	○	○	○
デマンドコントローラー連携	○	○	○
コンセント充電	—	○	対応予定
専用充電カード	○	○	—
EMS連携	○	—	—
エコQ電連携	—	—	○

製品仕様	充電コントローラー KCC-05-NE/P/OP	EV充電器 HCCID-K01HW
寸法	H720mm×W270mm×D120mm	H540mm×W200mm×D100mm
重量	14kg	14kg
定格	単相AC200V	単相AC200V
防水防塵	IP44相当	
ケーブル長	—	5.5m/7.5m
規格認証	—	JARI, PSE(コネクタケーブル)

幅広い環境に対応し
 効率的な同時充電を可能にした

複数台EV 充電コントローラー

従来のシステムから大幅にグレードアップした
 3種類のモデルをラインアップ

EMSモデル

EMS model

プライベートモデル

Private model

ネットワークモデル

Network model



充電ネットワークの国際標準通信
プロトコル『OCPP 1.6』に対応

EMSモデル(KCC-ON-05)

EMS model

EMS連携

- 九電テクノシステムズが提供する『Q's-CHARGE CLOUD』と連携可能
- 充電のみえる化や出力制御などEV運用を強力にサポート
- 他事業者のクラウドシステムとも連携可能

今までEV導入の悩み

- ・現場で手間が生じる
- ・どれだけ充電できているか分からない
- ・同時に複数のEVを充電すると契約電力を超えてしまう
- ・充電した量が分からない(CO2排出削減量がみえない)



EMS (エネルギーマネジメントシステム) とは

充電状況のみえる化

- リアルタイムで充電を把握
- PCから遠隔で確認



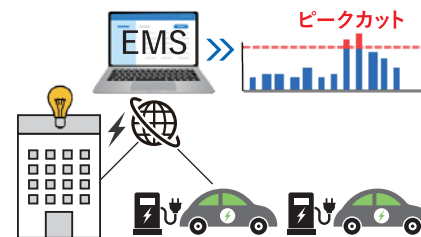
スケジュール充電

- 電気代が安い時に自動充電
- 時間差充電で賢く充電



デマンド制御

- リアルタイムで施設電力を計測
- ピーク電力をスマートカット



※EMS提供事業者によってサービス内容(機能)は異なります

自立運転モード搭載

- コントローラー単体でデマンドを管理し、電力超過を防止
- EMSからの通信が途絶えても安心



3つの機能が加わった

プライベートモデル(KCC-P-05)

Private model

NEW

3KWコンセントと 連携が可能

- 充電器と200VSWの混在で最大30台と連携
- ローカルエリアも多様なEV環境に適用



NEW

無線でコントローラーと 充電器間の連携が可能

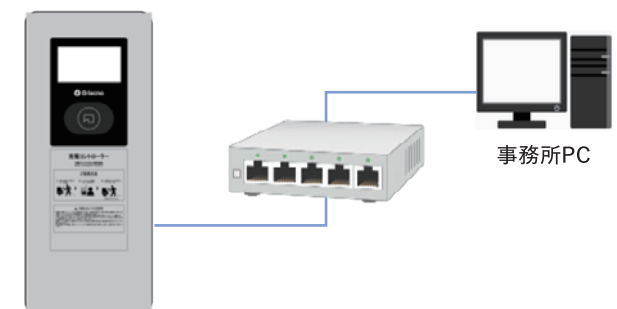
- 普通充電器20台と無線で連携
- 市販無線920MHz
- 見通しありなら90m程度
- 見通しなしなら30m程度



NEW

充電履歴を 遠隔で管理可能

- ネットワークとの遠隔管理が可能
- 利用履歴や機器情報を管理
- 運用管理の効率化を実現



専用充電カードを使って 第三者の不正使用をブロック

- 専用充電カードで充電の開始・終了を操作できます
- 第三者の不正使用をブロックいたします

